

間)。この半年後に国有鉄道と 礦鉄道の時刻表(手宮~岩見沢 、明治三十九年四月の北海道炭

から函館本線(下り)、同(上三本の橋が架けられており、左 り)、北海道鉄道の順。 昭和五年ころの豊平川鉄橋。 まで増えている。 た札幌以東も通年運行となり、 継がれた。冬の間運休してい 北海道炭礦鉄道に経営を引き 一往復、石炭列車が四往復に 一十三年には旅客列車が一日 拓使から払 い下げを受けた

元の鈴木煉瓦製造場社長の鈴車場の建築にあたっては、地 日のことである。この白石停 木豊三郎が敷地を提供し、労 (や資金の援助も行ったとい たのは三十六年四月二十一 白石に本格的な駅舎が開業

凶館本線として

道となった。四十二年十月に には札幌・岩見沢間の複線化 函館本線と改称され、十一月 鉄道は政府に買収され国有鉄 明治三十九年に北海道炭礦

ると、アメリカ軍の飛行機に 増え、死傷者も出ている。 機関銃の攻撃を受ける列車が しかし、 館本線にも登場し、 機関車を代表するD51形が函 上事が竣工 一年の翌年から、日本の蒸気 日中戦争が始まった昭和十 終戦間近になってく 活躍する。

** *×× ××× ×**小小**手 ^{医最豐}

55

名

車

として活躍している。 線は、まさに北海道の大動脈 ル駅も大谷地に誕生。 数)を誇る札幌貨物ターミナ で最も多い取扱量(発着トン 滝川間が電化され、 後、四十三年には小樽・ 現在国内 函館本

4

出発点を白石に変更

線を申請していた。 たった定山渓鉄道株式会社で のことである。この工事にあ始まったのは、大正六年四月 的とした定山渓鉄道の工事が そして定山渓温泉の集客を目 豊羽鉱山の鉱石と木材輸送 当初苗穂・定山渓間の路 しかし、

された。

軌条は国に供出された。

そこで、 白石・定山渓間二十九・九キ 更したという経緯がある。 も済む、白石・定山渓間に変 費も膨大になってしまった。 えなくなり、橋りょうの建設 防が決壊し、鉄道予定地が使 口を約一時間三十分で結んだ。 一年八月の豊平川 開業は七年十月十七日で、 豊平川を渡らなくて の洪水で堤

電化、そして廃止まで

され、 れた。 乗るようになったという。 乗り入れたために、札幌市内 また、同年に市電が豊平駅に 定山渓間が電化され、定員百 の乗客はほとんど豊平駅から 人気を呼んで乗客が急増した。 人もの大型電車二両が導入さ 昭和四年十月には東札幌 所要時間が大幅に短縮 増便となったことから、

によって線路が撤去され、 白石・東札幌間の旅客営業が 実現させた。これによって、 を電化して苗穂駅乗り入れを 苗穂間を共同使用し、同区間 十六年二月に廃止となり、二 十年三月には貨物営業も廃止 述する北海道鉄道の東札幌・ 戦時特例 東札幌 定山渓 (空山渓美田)

845(1006 1109 1154 | 「1425 | 「1525(1707 1808 · · ·)

850(1011 1114 1156 | 4 | 1428 | 〒1550(1712 1813 · · · ·)

5 910 1034 1135 1220 1407 1450 1500 1546 1727 1828 1900 1

8 930 1902 1158 1242 1427 | 上 1524 1808 | 1849 19222 |

9 956(1152 1277 1512 1458 1525; 1801 1855 | 1603 1917 1822 |

1 958(1344 1229 1514 1500 1528 1803 1857 1803 1917 1822 |

8 930(1044 1145 1246 1540 1414 1517 1552 1838 1753 1850 1 955 | 164 122 124 1518 1842 1416 1519 1557 1803 1753 1850 1 955 | 164 124 1518 1842 1416 1519 1554 1859 1878 1753 1850 1 955 | 164 124 1518 1842 1416 1519 1554 1859 1856 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 1 955 | 165 1859 扎西東島即白地 704 729 759 801 625 648 725 725 655 820 825 846 919 921 828 850 90610 92010 92410 10 50 110 110 715 717 747 810 812 完白藤魚東 系の礼 概念資 観 "

を気動車が連結することで札幌 されていなかった札幌・苗穂間 ると白石発の列車は激減した。 乗り入れを可能にしている。な 駅は白石で、電化後は東札幌も ▼昭和三十三年十一月の定山渓 お、この時刻表に示されている この時刻表では、当時まだ電化 加わった。苗穂乗り入れが始ま 鉄道の時刻表。開業当初の始発

以外に真駒内、簾舞など十四も の駅や停留所があったり

古品を使ったという。 車両は国鉄から払い下げの中

次いで昭和六年七月には後